



ある日の午後、お茶飲み友だちと楽しいお喋り

ハモン博士解説



女性脳と男性脳

教えてもらった金曜日の朝のNHKラジオを聞いてみた。

どうだった？

ありがとうね、聴いて良かった。お悩み相談の内容が夫婦の会話に悩む女性で、私の困っていることと同じだったの。

夫婦仲が悪いわけではないけど、何だかモヤモヤするやつね。

黒川さんの回答が、脳科学に基づいて分かりやすいんだよね。

そう、「なるほどー」って腑に落ちたわ。

そりゃ良かった。6月29日(土)に大口町で講演会があるんだよね。夫婦で申し込みしたら？

思春期の娘の事で悩んでる知り合いも誘っわ。

人工知能のエンジニアであり、「夫婦のトリセツ」「息子のトリセツ」などの著者である黒川伊保子さん曰く、男性と女性の脳には「とっさに使う脳神経回路」の初期設定に大きな違いがあるとのことじゃ。評価したがる「男性脳」と共感重視の「女性脳」の行き違いが、男女のすれ違いを生む。すれ違いを回避するには男性脳、女性脳の特徴を理解することが大事だそうじゃ。これは夫婦間はもちろん、職場や家庭、子育てにも深く関連してくる。詳しい話が聞きたければ、大口町で黒川さんの講演会があるぞ。ぜひ出かけてみてはいかがかな。

問合せ先 大口町NPO登録団体ハモン ☎95-1691

NHKラジオ第一放送「ふんわり」金曜日のパーソナリティ(午前8時30分から11時50分)

黒川伊保子さん(人工知能研究者)講演会

参加無料

定員

100名



男女脳差を知って、モヤモヤを解決する

目からうろこの感性コミュニケーション

午後1時30分から3時(開場 午後1時)

6月29日(土)

ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

申込み NPO 法人まちなつと大口☎22-6642 ほほえみプラザ 2階へ、6月1日(土)から26日(水)までにお申し込みください。

黒川先生への事前質問も受け付けますので同時にお申し込みください。

問合せ先 大口町NPO団体ハモン(地域協働課) ☎95-1691

主催 大口町NPO団体ハモン・大口町

人工知能研究者
(専門領域:ブレイン・サイバネティクス)
感性アナリスト、随筆家、
日本ネーミング協会理事、
日本文藝家協会会員

1959年、長野県生まれ、栃木県育ち。1983年奈良女子大学 理学部 物理学科卒。ヒトと人工知能の対話研究の立場から、コミュニケーション・サイエンスの新領域を拓いた、感性研究の第一人者。脳の気分を読み解くスペシャリスト(感性アナリスト)

近著 「夫のトリセツ」「妻のトリセツ」(講談社+α新書)「家族のトリセツ」(NHK出版新書)「息子のトリセツ」「母のトリセツ」(扶桑社新書)「娘のトリセツ」「思春期のトリセツ」(小学館新書)「不機嫌のトリセツ」「恋のトリセツ」(河出新書)「職場のトリセツ」(時事通信社)